

自民党ウラ金問題



真相 **徹底** 究明を

世論の力で金権政治を一掃しましょう



自民党は、政治資金パーティーの名で、脱法的に企業・団体献金を長期にわたって集めながら、政治資金報告書を偽造し、裏金を作ってきました。自民党ぐるみの組織的犯罪行為は明白です。国民の苦しい生活を尻目に、裏金づくりをしていたことに国民の怒りは沸騰しています。

金権腐敗政治の根を断つには、パーティー券購入を含めた企業・団体の政治献金の禁止が必要です。そのためには、誰が裏金システムをつくったのか、総額いくらになるのか、何に使ったのか全容解明なしに再発防止はありません。係わった国会議員の証人喚問が必要です。世論の力で金権政治を一掃しましょう。

ウラ金政治で国民貧困化が進行

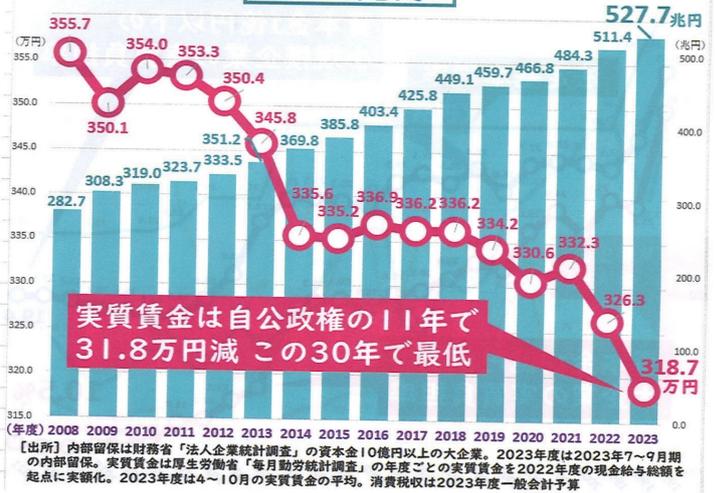
企業は何故、政党に献金をするのでしょうか。企業に有利な政治をしてもらうためです。献金以上の見返りがあるからです。

26年間に渡る賃下げは日本だけ、年金は引き下げられ、医療費の窓口負担は3割に、消費税は増税・法人税は削減、円安政策で物価高騰、労働者の4割が非正規雇用など、国民の暮らしは厳しくなるばかりです。

その一方で大企業は、内部留保が過去最大上げ幅の27兆円増え511.4兆円（2022年度）にもなっています。裏金政治の最大の犠牲者は、私たち国民です。裏金問題を徹底究明して、金権政治を一掃しましょう。



大企業の内部留保527.7兆円 消費税収 2023年度 23.4兆円 の22年分



ウラ金議員による憲法改悪は許さない！

岸田首相は任期中に、憲法を改悪しようとしています。しかし、衆参両院の憲法審査会のメンバーには、裏金にまみれた自民党議員が多数を占めています。違法行為を犯して反省もできない議員に憲法に触れる資格はありません。

（憲法審査会の自民党議員）

衆院憲法審：50人中、自民党議員28人

参院憲法審：45人中、自民党議員22人